VEWYORK SKI TIMES

29/Aug/1997 FRIDAY

シティーツアー

今日は朝からシティッアーという事で、昨日に引き続き班分けが行われた。今回のメンバー分けは、114番から受付を開始。公約は守られたようだ。 さて乗り込むと、すでにメンバーは乗っていて「Good Morning」とお出迎え。 2号車は菊地、橋本、宮田、小林の4人。バスに弱い菊地と橋本の2人が乗っている。はたしてこの2人、最後まで大丈夫でいられるのか…。 バスがホテル前を出発。まずはメンバーのごあいさつ。菊地「みなさん、おはようございます。ゆうべはよく眠れましたか?時差ポケは大丈夫ですか?ちょっと雨が降っていますけど、撮影会の時間を多くしてくれたので、出来るといいですね。 よろしくお願いします。」 橋本「おはようございます。私まだニューヨークの事を知らなくて、よくわかんないんですよ。で、バスの中で説明を受けながら、いろいろと知りたいと思います。」 宮田「おはようございます。今日はいろいろな所を見ていくんですけど、チャイナタウンとか、見たい所があるので、楽しみにしています。今日はよろしくお願いします。」 小林「Hey! みなさ

SKiスーパー撮影会

ゃん! (そうなのか?)



コンベンション (きゃ~んぺ~ん)
2日目のイベント第2弾は Anime Crash でのコンベンションである。Anime Crash とは何かといえば、それはそれはアヤシイ、日本のアニメ商品を扱った店であった。ガンダム、らんま、ドラえもん。そして当然のことながらエヴァンゲリオン関連商品もたくさん置いてあるのである。ニューヨークにも日本アニメが存在することを証明するような店である。ともかく、ガンダムやエヴァンゲリオンとどう関係するのかは知らないが、そこで制服向上委員会がコンケッションをやるのである。そしてそのアヤシイ店に、日本から大学してきた男どもが50人あまり占拠したのである。一般のニューヨーカーはその後ろから見る格好であるが、日本人はお行儀長くおすわりをしているので、ニューヨーカーもメンバーのかわい」さを集場できたはずである。

兄の恰好であるが、日本人はの打機は、のすりがしているので、ユューヨーカーもメンバーのかかいさを堪能できたはずである。 ニューヨーク時間で 18:30 から始まったイベントは、自己紹介を日本語でし、「制服宣言(英語版)」と「地球に愛を」を歌った後、ブレスの人からメンバーに質問コーナーが設けられた。 英語の質問に果敢に答えようとする博子ちゃんと逃げるゆっきぃ(笑)。もっとも、司会兼通訳の人がかなりうまく意訳をしていたので、双方ともに好印象だったに違いない。もうひとり、ほとんど意識がビーがにいるたった感じの表質され、オーオースであり、 どこかにいっちゃった感じの斉藤さん。大丈夫ですか?

ためヨーロピアン現る anime crash での Convention では、現地人らしい人間も来ていたようだが、中でも熱心な人が約2名。彼らは Convention 終了後も我々と会話を続けていた。なんでも、「誰が一番かわいかった?」という間に対して、「このコ!」と陽子ちゃんの写真を指したようだ。出身はヨーロッパらしく、今後、「だめヨーロピアン」と呼ばれることになりそうだ。お店では"いつものように"CD(w/AutoGraph)が販売されていたのだが、これもすべて購入したようで、陽子ちゃんのサインがないことを教えられ、店内に交換してもらいに行ったようだ。その後、エヴァの話で散々盛り上がり、最後までビデオが出ないと怒っていたようだ。さらに、E- Mail Address も持っているらしく、Address を交換している人もいたようだった。彼の E- Mail Address は "kiku"、何を意味するの?と聞かれ、"Japanese Flower" の「菊」と答えていた。。実は彩子ちゃんのふぁんさんだったのか?さらに Web も見れるという話だったので、オフィシャルの URL を教えたところ、「見た!」といきなり、日本語で答えられてしまった。 "We are maiking!"、"Oh! Are you making?" とか言って大盛り上がり(笑)。だが、Mac 使って見ているのでをalAudio が聞けないなどと言っていたようだ。Mac で作ってるはずなんだけどね(謎)。やはり、英語版の「ニッボン鳴呼無情!」も必要なのであろうか(笑)。とにかくだめなヨーロピアンだったようだ。そして、もう1人は NY University の学生。この人も相当だめだったようだ。2人とも「See you Tommorow!」と言って去っていった・明日のコンサートに来るつもりらしい。明日は我々の応援を伝授してあげることにしよう(笑)。

かおさん乗り遅れる _{撮影会が終わり} 次の場所へ向かおうとバスが動き出して間もなく、 道路脇を歩いている一人の日本人美女を発見した。 慌ててクラクションをならしバスの中へ。盛大な拍 MRC C ファッションをならしバスの中へ。盛大な北 手の中、かおさんの搭乗である。やっと全員が揃っ た 2 号車はサウスストリートシーポートへ向かった のである。



おいていくのなんで私を

添乗員さんから一言

= 田中さん =

皆さん高級な物を持っていらっしゃい ますが、ここはサファリパークだと思 って、くれぐれも注意してください。

NEWYORK SKI TIMES 1997年8月29日発行 発行人:拡声器 発行所:418号室 寄稿、写真:ケンネル なっぱ、かおかお

今日の予定

7.50

ロビー集合(自由参加・Tシャツ着用) SKiパフォーマンス at セントラルパーク(自由参加)

12:00 終了 ロビー集合 17:30

制服の日スペシャル in NY at The Cooler

